



グローバル教育副専攻

## データサイエンスコースってどんなコース?

先輩に  
聞いてみた

経済学部 4年生 (インタビュー時) の横井さんが教えてくれました

なぜ「グローバル教育副専攻」中でも「データサイエンスコース」を取得しようと思いましたか？  
何かきっかけがありましたら教えてください。



横井さん

履修した理由は2つありました。

1つは、数字で物事を客観的に把握する見方を身につけたいと思ったからです。

もう1つの理由は、将来、海外の大学院で統計や経済の勉強をしたいと思ったため、日本での様々な活動と並行して勉強できるデータサイエンスコースを履修しました。



CSI

具体的にどの科目を取得しましたか。授業の内容や難易度はどうでしたか。



横井さん

自分が所属している経済学部の専門科目を中心に習得しましたが、他学部の授業も追加で履修しました。経済学部の授業だけでも履修計画は立てられました。しかし、価値観を偏らせなかったことが背景にありました。

統計という軸があるため、他学部の授業も難易度が高くなく、履修しやすかったです。



CSI

海外体験について伺います。どのようにして海外体験の情報を得ましたか？  
また、数あるプログラムの中から参加されたプログラムを選んだ決め手はなんでしたか？



横井さん

海外体験の情報は、事前に **Cousera** と **edX** を教えていただいたため、これらのサービスで行われているコースから選択しました。授業の概要を見比べつつ、情報を蓄積していきました。

データサイエンスや統計の授業は様々なレベルの授業が展開されていました。

コースを選択した決め手は3つあって、自分自身の英語のレベル、修了までの所要時間、授業に必要な知識のレベルでした。

数あるコースの中から自分自身にあった学習環境を選択できるのは、オンライン授業の大きな特徴だと思います。



CSI

海外体験の感想をお聞かせください。



横井さん

コロナ禍だったので、オンラインという環境で勉強できたことがすごくプラスになりました。

わからない部分を丁寧に自分のペースで解決できたのはオンラインだからこそだと思います。

2つの言語で学習をしたことで「物事を捉えるイメージの差異がある」ことに気づきました。

ただの英語学習ではないため、英語の学習の観点からも自信をつけることができたと思います。



CSI

データサイエンスコースで学んでいかがでしたか。修了された感想をお聞かせください。



横井さん

バランスよく自分の能力を高めることができたという点で、とても面白かったと思います。

就職活動の時に、自分自身の成長を実感しました。ゼミや普通の授業以外の価値観を取り入れることで、発言できる意見の幅が広がったように感じました。これからも多くの場面で役に立つコースだと感じました。



CSI

これからデータサイエンスコースで学ぶ学生のみなさんへ一言お願いします。



横井さん

データサイエンスコースでは、自分の視野を広げること、そして判断力を向上させることができると確信しています。

物事を数字で客観的にみる力は今後ますます必要になってくると思うので、その力をつけるためにも、このデータサイエンスコースを履修してみてください。



CSI

データサイエンスコース修了要件については裏面をご覧ください。

## ◆ グローバル教育副専攻・データサイエンスコース修了要件 ◆

- 科目履修： 第1系列4単位以上、  
第2系列および第3系列の基礎科目（2-1, 3-1）4単位以上、  
第2系列および第3系列の先端科目（2-2, 3-2）4単位以上  
を満たした上で、副専攻科目16単位以上。
- 海外体験： 立教大学で実施されている海外プログラム。  
または自主企画も要件として認めることがある（詳細は裏面インタビュー参照）。

### 副専攻科目例（全学共通科目）

系列	科目名
1	社会調査入門 社会調査の技法
2-1	データ分析入門 データの科学 数学の世界
2-2	多変量解析入門 統計情報で社会・経済を診断する
3-1	Introduction to Statistics 1 Introduction to Statistics 2 Introduction to the Social Survey
3-2	Introduction to Multivariate Analysis

左記にあげられているのは、全学共通科目に設置されている副専攻科目です。このほかに、各学部設置されている副専攻科目があります。詳しい情報は立教大学グローバル教養副専攻のホームページ (<https://spirit.rikkyo.ac.jp/rmp>) でご確認ください。

2022年度から英語科目

「Introduction to the Social Survey」  
「Introduction to Multivariate Analysis」が  
新たに開講されます。  
英語科目がより選択しやすくなりました。



## ● 関連情報

グローバル教育副専攻・データサイエンスコースと関連する資格や検定試験についての情報です。

ともにデータサイエンスコースを主管する社会情報教育研究センターで対応していますので、質問等がある場合は下記連絡先までお気軽にお問い合わせください。

## ● 社会調査士資格

「社会調査士」は、一般社団法人社会調査協会によって認定される資格で、インタビュー調査やアンケート調査の方法を学び、統計や世論調査などの結果を批判的に検討するなど、社会調査の現場に必要な能力を持った「社会調査の専門家」のことです。資格取得のためには、標準カリキュラムのA～Gに対応している科目を取得済みであること、学部を卒業することが必要です。

## ● 統計検定

「統計検定」とは、統計に関する知識や活用力を評価する全国統一試験です。データにもとづいて客観的に判断し、科学的に問題を解決する能力は、仕事や研究をするための21世紀型スキルとして国際社会で広く認められています。社会情報教育研究センターでは、「統計検定対策セミナー」を行ったり、事務局では受験に役立つ書籍、練習問題を配布しています。

■ News Letter 第8号 2021年12月発行

- 編集責任者：水上徹男（CSIセンター長）
- 編集者：山口和範（統計教育部会）
- 編集・発行：社会情報教育研究センター（CSI）

- ・ Tel: 03-3985-4459
- ・ Email: [csi-info@rikkyo.ac.jp](mailto:csi-info@rikkyo.ac.jp)
- ・ <https://spirit.rikkyo.ac.jp/csi>  
立教大学 池袋キャンパス 8号館4階

